

基本方針の実現にあたって

<小学校>

食の大切さや作り手への感謝の心を育む食育を目指し、身近で食に触れる機会を大事にし、現在の食物アレルギー対応を継続していくため、自校調理方式の継続を基本とします。

<中学校>

学校教育の一環として行われる部活動をはじめ、様々な学習活動を大切にするとともに、より実践的かつ発展的に食と向き合う食育を推進し、食物アレルギーにも対応していくため、給食施設を新設します。将来にわたる効果や効率性を考え、給食の安定した提供を目指し、共同調理（センター）方式とします。

（仮）南西中学校及び（仮）北中学校が開校する令和8年度に向けて整備します。